

長野県災害情報共有システム
ユーザマニュアル
(概要版)

2023年6月1日

株式会社 長野技研

目 次

1	災害情報共有システムの概要.....	1
	(1) 目的	1
	(2) 機能	1
2	作業内容と参照するマニュアル.....	2
	(1) 現地状況をスマートフォン等でシステムに送信	2
	(2) WEB ブラウザでデータを閲覧・編集	2
3	ライセンス.....	3
4	長野県建設部との情報共有.....	4
5	問い合わせ先.....	4

1 災害情報共有システムの概要

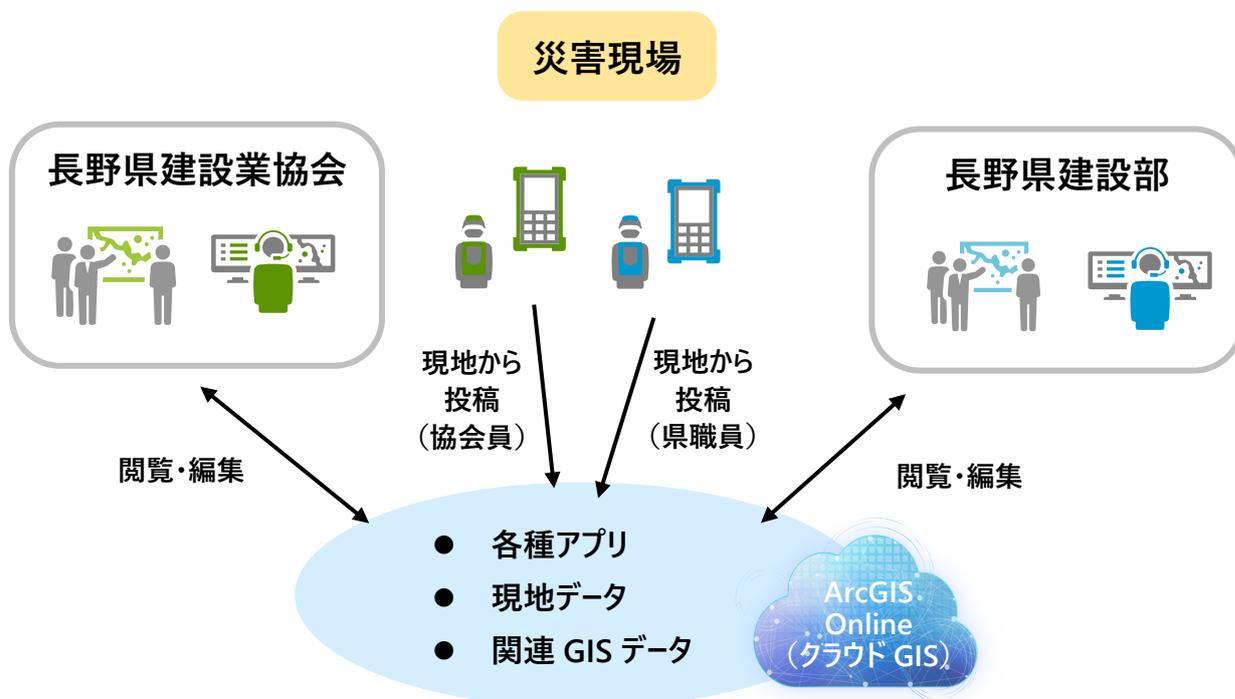
(1) 目的

災害時の現地の状況を関係者間でリアルタイムに共有し、災害状況の正確な状況把握及び迅速な意思決定や対応を支援する。

(2) 機能

主な機能は以下の3つ

- ① 現地の状況（写真・コメント）をスマートフォン等でシステムに送信する。
- ② 送信されたデータを、WEBブラウザでリアルタイムに閲覧・編集する。
- ③ 長野県建設部と連携し、それぞれのデータを相互に閲覧する。



Icons Provided by Esri.

図 システムの主な機能

2 作業内容と参照するマニュアル

作業内容によって、参照するマニュアルが異なります。

以下に、作業内容とそれに応じて参照するマニュアルについて整理します。

(1) 現地状況をスマートフォン等でシステムに送信

現地からは、スマートフォン等を用いてモバイルアプリでシステムにデータを送信することができます。

作業内容	モバイルアプリ	テンプレート名	マニュアル
災害情報を投稿	Survey123	災害時緊急調査 (初動対応)	Survey123 版
(上記の訓練・練習用)	Survey123	訓練・練習用	
震度 4 以上の地震が発生した場合の道路パトロール (訓練)	Survey123	大規模地震時 道路パトロール (訓練)	

(2) WEB ブラウザでデータを閲覧・編集

現地から投稿したデータをはじめ、関連する情報を WEB ブラウザで閲覧・編集することができます。

作業内容	WEB アプリ	マニュアル
災害情報を閲覧・編集	災害情報ビューア	PC 版

3 ライセンス

本システムの利用にはライセンス（アカウント）が必要です。

※スマートフォンからの現地情報投稿（Survey123）はライセンス不要です。

ライセンスは、その種類によって機能（権限）が異なります。

ライセンスの種類	権限・機能
Viewer（ビューアー）	データの閲覧・検索、添付ファイルのダウンロード
MobileWorker（モバイルワーカー）	（上記に加え）モバイルアプリの利用

※MobileWorkerは、FieldWorkerの名称が変更されたものです。

通常時は、以下のようにライセンスが割り当てられています。

- 本部：MobileWorker（現地でのデータ取得・WEBでの閲覧・編集）
- 支部：Viewer（WEBでの閲覧）

災害時には、ESRIの「災害対応プログラム」を利用して、MobileWorker等を必要数発行します。

ライセンス（アカウント）は、基本的に1名に割り当てられるものです。

1名が複数のデバイス（例えばPCとスマートフォンなど）からサインインすることは可能ですが、複数名が同じライセンスを使い回すことはできませんので、ご利用時にはご注意ください。

4 長野県建設部との情報共有

長野県建設業協会は、本システムを用いて、長野県建設部と情報を共有しています。

共有データ	長野県建設部			長野県建設業協会		
	投稿	閲覧	編集	投稿	閲覧	編集
災害時緊急調査 (初動対応)	○	○	○	—	○	—
災害時緊急調査 (初動対応) 建設業協会	—	○	—	○	○	○
訓練・練習用	○	○	○	○	○	—
大規模地震時道路 パトロール (訓練)	○	○	○	○	○	—
維持管理 (通報)	○	○	○	—	○	—

5 問い合わせ先

(株) 長野技研 長野事務所

TEL : 026-262-1905

mail:gis@naganogiken.co.jp

(担当 : 奥川、松平)